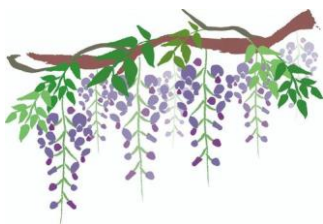


# 立憲民主

The Constitutional Democratic Party of Japan

**RIKKEN  
MINSHU**  
号外  
2022.5.13

立憲民主編集部  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町  
2-12-4 ふじビル3F  
Tel. 03-6811-2301  
Fax. 03-6811-2302



## 2022年 春号

### ちがさきから“政治”を変える!

## 立憲民主党 茅ヶ崎ブロック議員団から皆さまへ

**県会議員** くさか景子



☎ 0467-58-0290

ホームページ  
はこちらから



**市会議員** 小磯妙子



☎ 鶴が台14-5-202

✉ taekoko55jp@yahoo.co.jp

**市会議員** 早川ひとみ



☎ 080-5536-8096

✉ hayakawa.hitomi1963@gmail.com

**市会議員** 藤本けいすけ



☎ 0467-54-4555

ホームページ  
はこちらから



☆**県のコロナ対策**—無料検査(PCR・抗原)5月末まで延長!  
濃厚接触者の可能性が低い方及び発熱等の症状がない方で、感染不安を感じる住民(県内650か所(4月19日現在)検査無料。茅ヶ崎市内で16か所)、陽性率は9.9% \*心配な方は身近な薬局などで検査を受けましょう。

☆**かながわ旅割**—5月末宿泊分まで延長!  
宿泊・日帰り3,000円以上の旅行代金1,500円割引、6,000円以上で3,000円割引、1万円以上で5,000円割引(土産物店などでクーポン付与も)

県民利用条件—ワクチン2回接種済証が陰性証明が必要  
☆相模線ワンマン化についてアンケート募集中!

☆4月1日(こみ)の有料化スタート  
本市では2017年から2034年(最終処分場の利用が終了する)の17年間で、家庭系のごみ排出量を25%削減することを目指し、その有効的な手段として有料化が導入されました。導入後1か月、集積場所をみると、燃やせるごみの量が減少した印象を受けます。各世帯が資源物の分別を意識したせいでしょうか。この意識を継続させることが重要です。一方で緑地等への不法な投棄も懸念され、これらへの対応が喫緊の課題です。

また高齢者など集積所までごみを出すことが困難な世帯が地域で目立ってきています。地域の支えあいや市には「安心まごころ収集」の制度がありますので、詳しくは市役所にお問い合わせください。戸別収集を望む市民の声もあり、経費の問題で導入はできませんでしたが、長期的な課題として検討していくことが必要です。

☆小児医療費助成は、時間的でない所得制限と自己負担撤廃を!  
茅ヶ崎市では小児医療費助成事業を令和4年度も継続します。しかしながら、県内の政令市3市その他16市の状況を見ると、自己負担のある市は政令市3市と茅ヶ崎市のみ、所得制限を設けているのは、政令市3市と9市で、本市は、県内でコロナの助成事業がなければ政令市を除いてワースト1です。

小児医療費は自治体間競争や、首長の公約で無料化が進んできましたが、これでは財政力や首長の考え方で差が出てしまいます。私は、小児医療費は国が補償し、全国どこでも同じ制度であるべきと考えます。市に継続的な無料化を求めることも、立憲民主党としても国に求めていきます。

☆市の重要事業を徹底的にチェックします!  
6月6日(28日)の予定で第2回定例会が開会されます。新年度がスタートして早くも2カ月余りが経過しようとしています。引き続き「新型コロナウイルス対策」や「中学校給食の試行評価」、「道の駅運営事業者選定」、「歴史文化交流館(仮称)開業」、「重層的支援体制整備」、「行政サービスのデジタル化」など、議会がチェックすべき重要事業が山積みです。是非市議会傍聴にお越しください。

☆次回統一地方選挙に向け、市議会議員志望者を募集中!  
これから市議会議員を目指し、茅ヶ崎の未来のために共に行動する仲間を探しています。ご関心のある方は是非ご連絡ください!

☆県政・市政に関するご意見・ご相談を是非私たちにお寄せください!